

新学期における注意事項 （在学生向け）

履修については、入学時のオリエンテーションに配布された資料を再度確認の上、手続を進めてください。以下、今学期における特記事項を下記で掲載します。

(1) 今学期の授業方法について

受講方法の概要については、同時に添付する「(学生) 講義の受講方法 2024b」をご覧ください。また、科目別の授業方法については、以下リンク先にある「シラバス補遺」をご覧ください。なお、シラバス補遺は随時変更される可能性もあるので、受講直前に改めて確認するようにしてください。授業で使用する Classroom のクラスコードは「シラバス補遺」に掲載されます。必ず以下のシラバス補遺で正しいクラスコードを確認するようお願いします。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/10RZeernrdwaToua7siY_H8kzQUFkRrFwPEqds5jtOdk

(2) シラバスの閲覧について

シラバスは学務情報システムから閲覧できます。

その他にも下記リンク先での閲覧が可能です。なお、PDF 版や簡易検索のシラバスはが今後掲載される予定です。PDF 版や簡易検索のシラバスは学期開始時（2024 年 4 月）のものです。学期開始後の最新版は学務情報システムで確認してください。

(PDF) 会計大学院ホームページ (https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/education_and_research/syllabus/)

(PDF) 学内ページ (http://www2.econ.tohoku.ac.jp/~tuasad/as_syllabus.html)

(簡易検索) 東北大学シラバス全文検索 (<https://qsl.cds.tohoku.ac.jp/qsl/syllabus/find?type=keizaigaku>)

(3) 2024 年度授業日程

- ・講義期間：10月2日（水）～1月29日（水）

注) 1/29 は月曜日の授業を行います。10/14 は祝日ですが授業があります。

また、12/26 と 1/28 は授業がありません。

- ・個人面談の期間：10月2日（水）～10月14日（月）

注) 授業開始後 1 週間以内に担任とメールなどを通じて個人面談の日程調整を行い、原則として授業開始後 1 週間以内に個人面談を行う。面談の実施は、オンラインによる場合もある（担任教員と協議する）。

- ・履修登録期間：10月2日（水）～10月14日（月）

注) 会計大学院の授業科目は学務情報システムから履修登録する

- ・履修登録確認・変更（可能）期間：10月15日（火）～10月21日（月）

※変更がある場合、システム上の変更はできず、期間中に大学院教務係（片平事務室）に申し出る必要がある。

履修登録変更期間以降の履修の変更は原則としてできません。

※登録確認期間において、各自の履修登録した科目一覧を印刷または画像で出力し、履修登録漏れや誤りがな
いかに確認したうえで、その一覧を保管してください。

(4) 第1回講義への参加について

受講する可能性がある科目（検討中の科目）については原則として第1回講義に出席して下さい。どうしても出席できない場合は、講義担当者に対して受講意思がある（ないしは受講を検討中である）旨を、第2回講義開始時まで連絡して下さい。この対応がとられなかった場合、担当教員は、当該科目の履修を拒否することがあります。

(5) 受講者上限科目について

事例研究（会計職業倫理）（加藤教授、後期・木曜・6限）について設定します。この科目の受講希望者は期限（10月1日（火）18時00分）までに下記の投稿フォームに回答してください。

<https://forms.gle/uaHUNaazUMEUGFpc9>

(6) 指定経済経営学専攻科目について

経済経営学専攻で開講される科目のうち、下記で示される科目は「講義科目群・経済と経営領域・経済と経営分野の科目」・「講義科目群・ITと統計領域・統計分野の科目」として履修することができます。各分野・領域の単位として修了要件に含めることができます（これらの科目については経済経営学専攻の授業科目ですが、会計大学院の授業科目としてカウントされます）。

2024年度における該当科目は次の通りです。これらの科目の開講時限、教室ないし担当教員は、<https://www.econ.tohoku.ac.jp/student> の「大学院経済学研究科」の「時間割」をご確認ください。また、東北大学経済学部のウェブサイト <https://www.econ.tohoku.ac.jp/student> の「講義から検索」ないし、「学務情報システム」の「シラバス」の「講義から検索」から、最新のシラバスを確認可能です（下図参照）。

2024年度 指定経済経営学専攻科目（経済と経営）

（講義科目群・経済と経営領域・経済と経営分野の科目として認定する科目）

- ・ 中級ミクロ経済学特論
- ・ 戦略と組織特論
- ・ 経営戦略特論

2024年度 指定経済経営学専攻科目（統計）

（講義科目群・ITと統計領域・統計分野の科目として、認定する科目）

- ・ 中級計量経済学特論 I
- ・ 中級計量経済学特論 II

なお、2025年度以降において、同一の科目が指定されるか否かは未定です。また、新たな科目が指定される可能性もあります。経済経営学専攻には4単位科目があり、4単位科目を指定するケースもあります。履修単位の上限と修了単位のカウントにご留意ください。

履修手続については、「大学院教務係（片平事務室）」に申し出てください。

(7) 特別講義について

後期に特別講義(会計・監査実務)が開講されます。内容につきましては、シラバスをご覧ください。この科目は関連科目であり、また、1単位科目となりますので、ご注意ください。

(8) 大学院共通科目について

東北大学高等大学院機構が開講する大学院共通科目について、会計大学院長に願い出た場合には、会計大学院運営委員会において内容を審議の上で許可された場合に関連科目として修了要件に含められることとなります。同科目の概要は <https://pgd.tohoku.ac.jp/rpc/subjects.html> をご参照ください。

(9) 不正行為について

すべてのレポート、論文、申請書類及びその他の提出文書において、他人の文章(ウェブサイトの内容も含む)をその出所を明示せずに利用・転記した場合には「剽窃・盗用」、存在しないデータを作り上げることや架空引用(実在しない文献・文書を引用すること)した場合には「捏造」、資料を故意に操作し結果等を真正でないものに加工した場合には「改ざん」となり、試験時における盗み見と同様に不正行為とみなされ懲戒処分を受ける場合があります。

担当教員の許可なく生成系 AI を利用してレポート等を作成するなど学修成果を評価する妨げになることを理由に、担当教員が禁止している行為も不正行為とみなされ懲戒処分を受ける場合があります。

以上